

フラッセル日本人学校補習校 学校だより No.6



ベゴニア

～「わかった」「できた」「来てよかった」
の笑顔あふれる補習校～



6月1日、スポーツデーに向けて・・・

2024（令和6）年5月18日

文責 校長 佐藤 博

すでに補習校 PTA より案内が出ていましたが、本年度は6月1日（土）に補習校のスポーツデーを実施予定です。昨年度も非常に暑い一日となりましたので、少しでも対策になるようにと例年と比べて1週間早めての実施としています。競技は例年通りで変更はありませんが、1年で1回しか取り組まないものもあるため、学校でも少しずつですが練習するようにしています。特に「台風の日」に関しては、ちょっとしたコツもあるので、少しでも練習してから競技に臨ませます。また1年の「玉入れ」などの競技については、算数の「数の数え方」と合わせて学びながら練習に取り組む予定です。さらに本年度の保護者競技ですが昨年やや時間がかかってしまったという反省もあり熱中症の心配もあるため、本年度の綱引きは1回勝負とします。たった1回しかない勝負ですので、さらに気合いが入るのではないのでしょうか。子どもたちに親の凄さを見せつけてあげましょう！

さて先日補習校 PTA より案内が出ていましたが、大事なところを再掲しますので確認をお願いします。

*日 時: 2024年6月1日(土) 13:15～15:30

*場 所: 日本人学校運動場（雨天中止。中止の場合は当日午前10時までに決定しメールで連絡）

*服 装: 運動しやすい服と運動靴。

*昼 食: 12:50～13:10 通常の授業後、運動場または体育館（要敷物）

*その他: ・デルタ駐車場をご利用ください。学校の駐車場、正門や裏門付近は駐車不可です。

・敷物等は各自ご用意ください。 ・学校敷地内は禁煙です。

・準備、設営のため、運動場への入場は授業後(12:40～)からでお願いします。

・晴天時の熱中症予防のため、帽子・多めの水のご用意をお願いします。

・ゴミは各自でお持ち帰りください。

事務室から授業料についてのお知らせです

事務室より退学届等のお知らせです。

1) 退学届の締め切りは最終登校日の2週間前です。

第1回納入期間6月末で退学をする方は6月15日(土)までに退学届を提出ください。

退学に関わる書類はホームページに掲載しています。(補習校ホームページ「退学」のバナーより)

2) 2024年7月5日(金)に引落予定の2024年度第2回納入期間中(2024年7月～2024年10月)での退学が決まっている方は6月15日(土)までに事務室までご連絡ください。

授業料を在籍期間分(退学月まで)の金額で引落させていただきます。

3) 引落とし通知書が取引銀行より送付されますので領収書は、省略させていただいております。

税務申告等で別途領収書の発行を希望される方は、

sasaki-jimukyoku@japanese-school-brussels.be 宛にご連絡ください。

6月8日(土)安全・防犯セミナー ～護身体験～

すでに日本人会のメールで5月13日に案内が出されていましたが、6月8日(土)の10時半～12時、本校多目的室にて「安全・防犯セミナー～護身体験～」が実施されるそうです。メールの文面によると「昨今、ブラッセルを中心に、このベルギーでも治安に関わるニュースを見聞きすることが増えて参りました。こうした犯罪に巻き込まれないことが何よりですが、普段の生活の中で少しでもリスクを減らしておきたいものです。この度、自らも格闘家であり、地元ブラッセルにて、格闘技を通じて、若手の育成、さらには更生活動などにも力を入れている格闘技指導者である Leslie James 氏をお招きして、『安全・防犯セミナー ～護身体験～』を実施いたします。不幸にも一般犯罪などの場面に遭遇してしまった場合の対処方法など実技を交えてご紹介させていただきます。」とのことです。

この日本人会からのメールに、申し込みのフォームやQRコードも添付されていたのでご確認ください。なお、日本人会会員は無料、それ以外の方は10€必要とのこと、先着50名だそうですので、参加される方はお早めに申し込みをお願いします。



先生たちも頑張っで学んでいます

18日(土)の午後は校内研修の日。このような研修の時間を使いながら、先生方もどうすれば子どもたちにわかりやすく指導することができるのか、どのような指導方法が最も効果的なのか、といった研修に取り組んでいます。この日は算数の数直線を使った模擬授業を実際に行いながら、子どもたちへの対応等の確認をするとともに、昨年度から進めている「チームティーチング」について、その効果的な取組についてみんなで研修を行いました。

学校方針説明会や各学級懇談会の中でもお話ししたように、我々教職員は毎週の授業の中で、子どもたちの「できた」「わかった」を引き出せる授業になるように日々努力しています。どのような学習を行えば子どもたちが真剣に取り組んでくれるだろうか、理解が難しい子にはどのような支援を行えばいいのだろうか、友達との意見交流や学び合いはどのように進めるのが効果的なのだろうか・・・人にもものを教えることって本当に難しく、また教員は学ぶべきことがたくさんあって、そこにゴールはありません。時代の変化に伴い子どもたちも少しずつ変わり、その教え方も工夫が必要となっています。ただ昔から何一つ変わらないのは、「わかった時の子どもたちの笑顔」、これだけは何十年前から何一つ変わっていません。本校の先生方も、その子どもたちの笑顔を求めて、4時間の授業を行うためにその数倍もの時間をかけて準備をしています。今回の校内研修でも、実際に様々な子どもたちをイメージしながら、どうやって指導していけばその子にとってベストなのか一生懸命考えながら研修を受けていました。このような研修を通して、これからも『「わかった」「できた」「来てよかった」の笑顔あふれる補習校』を目指していきたいと思ひます。



第1回補習校漢字検定、締め切り間近です

6月8日に第1回の漢字検定を実施します。今度の土曜日の5月25日が申し込み締め切りです。ぜひ挑戦してみてください。申し込みは、moshikomi@japanese-school-brussels.be へ、学年と名前、受験する級を書いて送ってください。皆さんの積極的な挑戦、お待ちしております。